

様式

委員会規則第4条第1項に基づく届出書

平成28年9月30日

1. 執行機関の別	2: 教育委員会
2. 都道府県名	沖縄県
3. 市区町村名	宜野湾市
4. 届出番号	1
5. 独自利用事務の事例番号	113-3-1(2)
6. 届出書を公表しているウェブページのアドレス	<a href="http://www.city.ginowan.okinawa.jp/organization/it/mynumber_seido.html">http://www.city.ginowan.okinawa.jp/organization/it/mynumber_seido.html</a>

執行機関名 宜野湾市教育委員会

知事等(教育委員会)が行う就学援助に関する事務(小学校・中学校向け、ただし医療費は除く。)

1. 準ずる法定事務の名称と趣旨又は目的の内容等

	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①事務の名称	高等学校等就学支援金の支給に関する法律による就学支援金の支給に関する事務であって主務省令で定めるもの	宜野湾市就学援助規則(平成27年11月20日宜野湾市教育委員会規則第16号)による就学援助の実施に関する事務であって規則で定めるもの
②番号法別表第1の項	91	
③番号法別表第2の項	113	
④番号法第9条第2項に基づき定める条例の名称及び①の該当部分		宜野湾市個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例別表第1 第3の項 宜野湾市就学援助規則による就学援助の実施に関する事務であって規則で定めるもの
⑤事務の趣旨又は目的が規定されている箇所	高等学校等就学支援金の支給に関する法律(平成二十二年法律第十八号)第1条	宜野湾市就学援助規則(平成27年11月20日宜野湾市教育委員会規則第16号)第1条
⑥事務の趣旨又は目的	第一条 この法律は、高等学校等の生徒等がその授業料に充てるために高等学校等就学支援金の支給を受けることができることとすることにより、高等学校等における教育に係る経済的負担の軽減を図り、もって教育の機会均等に寄与することを目的とする。	第一条 この規則は、学校教育法第19条の規定に基づき、経済的理由によって就学困難と認められる、学齢児童又は学齢生徒(以下「児童生徒」という。)の保護者に対し必要な援助(以下「就学援助」という。)を行うことにより、義務教育の円滑な実施を図ることを目的とする。
⑦独自利用事務の関連規範		宜野湾市就学援助規則(平成27年11月20日宜野湾市教育委員会規則第16号)

2. 準ずる法定事務の具体的な事務内容と提供を求める特定個人情報等

事務1	(1)法定事務	(2)独自利用事務
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 58 条 項 1 号	宜野湾市就学援助規則第6条
②事務の内容	高等学校等就学支援金の支給に関する法律(平成二十二年法律第十八号)第四条の高等学校等就学支援金(同法第三条第一項の高等学校等就学支援金をいう。ハ及び次号ハにおいて「就学支援金」という。)の受給資格の認定の申請に係る事実についての審査に関する事務	宜野湾市就学援助規則第3条(同条第7号の医療費は除く。)の援助の対象となる者の認定に関する事務
特定個人情報1		
①根拠規定	番号法別表第二主務省令 58 条 項 1 号 イ	宜野湾市就学援助規則第2条第2項
②情報提供者	市町村長	市町村長
③提供を求める特定個人情報	当該申請を行う者の保護者等(高等学校等就学支援金の支給に関する法律施行令(平成二十二年政令第百十二号)第一条第二項の保護者等をいう。以下この条において同じ。)に係る市町村民税に関する情報	保護者又は当該保護者と同一の世帯に属する者に係る市町村民税に関する情報

備考	
----	--